Management Club Report

Jul.2021/Vol.223

Monthly Opinion ≪結束の組織文化を1UP≫

組織文化に関する４歯科医院での調査結果の分析を先月号で掲載いたしました。僅か４軒だけの分析ですので、この結果を以て日本の歯科医院全体に共通するものであるとは言えませんが、地域が東北から九州までと、それぞれ広範囲に亘っている点、従事者数も11人、15人、17人、22人と適度にばらけた中規模歯科医院であった点など、偏った傾向にある特異な歯科医院をサンプルとしたわけではありませんので、それなりに平均的な歯科医院像であると言えます。

唯一偏りがあるとすれば、４歯科医院の全てが当社の顧問先という点です。しかも長年に亘っての院内研修実施先で、7年目を迎えた1軒に10年以上の3軒という構成を顧みますと、全国歯科医院の平均的な実態とは異なるかもしれませんが、当社の顧客歯科医院の平均像に近いのではないかと想定することができます。そのように見て参りますと、この“平均的歯科医院”に共通して表れた「大事にしている価値観」は、*Management Club Report* の愛読歯科医院の多くにおいて大切にしている価値観と一致するであろうと考えました。そうであれば、その価値観が歯科医院の活動を規定する代表的な組織文化としても定着しているはずですので、その良さをベースにした上で、これからの歯科医院経営を、より強く、より美しいものへと変えていくためには、何を伸ばし、何を加味すればよいのかを今月は一緒に考えて参りたいと思います。

1　戦後社会経済の推移と歯科界の関連を振り返る

院長の考え方に共感しチームに浸透させてきたリーダー

“平均的歯科医院”の従事者の多くが大切にしている価値観とは、**「規律遵守」「目標共有」「目標への共感と誇り」「役割認識」「社会貢献意欲」**の５つです。これらが選ばれた背景には、「**歯科医院が社会において果たす役割の尊さ**」への気づきが存在するように思えます。

それは、この４歯科医院それぞれの院長の考え方や経営方針に、従事者たちの気づきを促すものが存在していることと、その方向感に強く共感し共鳴してきた中核スタッフが組織の枢要なポジションに就き、組織全体をリードしているというチームワークのまとまりの強さを物語っています。

４歯科医院の実態を思い起こせば、それぞれの組織の特徴により異なる点もありますが、勤務歴の長いスタッフと、組織の背骨とも言うべき医院ビジョンへの共感度の高いスタッフが、役職の有無を問わず組織のリーダーとして存在していることが見えてきます。